

はじめに

本書は「学ぼう！ にほんご 初級2」に準拠した作文練習用の本です。初級の日本語学習者が、作文を書くという学習を苦手意識を持つことなく行うことを目的に作成しています。初級1の学習が終了した段階で作文の練習を始める際に、短文レベルから徐々に長い文章が書けるように考えています。

本書は「学ぼう！ にほんご 初級2」のテキストが2～3課終わる毎に作文練習が出来るよう、初級2の教科書で扱う文型を第21課から出来るだけ提出順に取り上げました。

本書は第1章から4章に分かれています。各章では目標とする文の長さが異なります。第1章では、初級1の文型を使って、短文単位の文を一つの文章にまとめるという作業を行います。「作文」を書くのではなく、日記やEメールを書いてみるという形式を取り入れました。第2章では200字程度、第3章では200～300字程度、第4章では400字程度を目標としています。

教室活動で使用する際は、1つのテーマにつき2～3コマで行うように想定しています。まず「言葉」「文型」は教師が説明をし、「質問」を使って、学習者のテーマに対するイメージを膨らませ、考えをまとめさせます。その後、実際に作文を書く作業を行います。

本書は初級から作文を書く練習を積むことで、中上級レベルになったときに、ある程度の長さの文章を書けるようになることを目標にしています。初級2で学習する文型を使ってテーマに沿った作文を書き、文型の定着を図るとともに、学習者が自分の経験や考えを日本語で表現できるようになるために、本書を活用していただきたいと思います。

2007年3月

編集者代表記す

もくじ 目次

はじめに.....	3
この本の使い方.....	6

第1章 目標：文を書くことになれましょう！

1 わたし.....	8
ここに注意！「、」と「。」	
2 わたしの家族.....	12
ここに注意！ 文を長くしましょう	
3 日記.....	16
ここに注意！ 話しことばと書きことば	
4 プレゼント.....	20
ここに注意！ 行と段落	
5 Eメール.....	24

第2章 目標：作文を書きましょう！

作文を書く前に（原稿用紙の使い方）.....	30
6 来年しようと思っていること（第21、23課）.....	33
7 とくいなこと／にがてなこと（第22、24、26課）.....	37
8 しっばいしたこと／困ったこと（第27～29課）.....	41

だい しょう もくひょう すこ なが さくぶん か
第3章 目標：少し長い作文を書きましょう！

なが さくぶん か
長い作文を書くとき..... 46

9 うれしかったこと／いやだったこと (だい 第30～32課)..... 47

10 ○○のために (だい 第33、34課)..... 51

11 てがみ (だい 第35～37課)..... 55

12 もし、わたしが○○だったら (だい 第25、38～40課)..... 61

だい しょう もくひょう じ さくぶん か
第4章 目標：400字の作文を書きましょう！

が さくぶん げんこうようし つか かた
たて書きの作文 (原稿用紙の使い方)..... 66

13 わたしのくにの○○ (まとめ)..... 69

14 大切な○○ (まとめ)..... 73

15 わたしのくにと日本 (まとめ)..... 77

ワードリスト..... 83

この本の使い方

この本を使って作文の練習をする方へ

この本は「学ぼう！ にほんご」初級1の勉強が終わって、初級2の勉強を始めた人が使う作文練習の本です。作文を書いたことがない人やにがてな人でも、短い作文から始めて、少しずつ長い作文を書くことができるようになっていきます。

第1章では、初級1で勉強した文型を使って、文を書く練習をします。ですから、第1章は、初級1が終わってからすぐ使えます。

第2章から第4章までは、「学ぼう！ にほんご」初級2で勉強する文型を使って、作文を書く練習をします。第2章では、文を書くことに慣れてきた人が原稿用紙を使って、200字（原稿用紙半分）くらいの作文を書く練習をします。

第3章では200字から300字くらいの作文を書く練習をします。最後に、第4章では400字（原稿用紙1枚）くらいの長さの作文を書く練習をします。

この本は大きく分けて、下の4つになります。

- 1 言葉 作文のテーマに関係がある言葉
- 2 文型 作文を書くときに使う文型
- 3 質問 テーマについての作文を書くときに関係がある質問
- 4 作文例

この本を使うときは、最初に、テーマに関係がある言葉と文型を確認します。それから、質問に答えます。最後に、自分の考えたことを書きます。「質問」は一人で考えてもいいですし、友だち同士で質問してもいいです。作文を書くためのエピソードを思い出したり、自分の考えをまとめるために使います。作文例は、自分で作文を書くときの参考にしてください。

*第2章からは、原稿用紙を使って作文を書きます。作文を提出するとき、切りとれるように第2章と第3章の原稿用紙は、裏が白紙になっています。

1 わたし

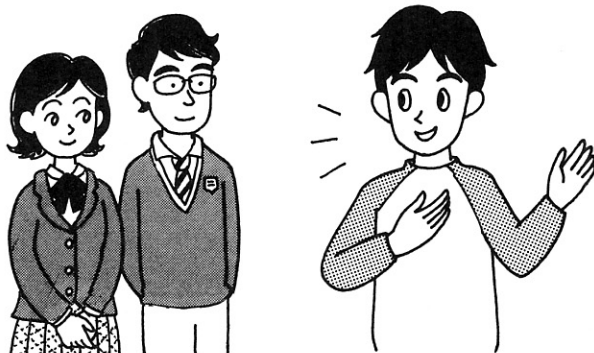
じこしょうかいするときの文^{ぶん}を書^かきましょう。

ことば 言葉

じこしょうかい しょくぎょう ^{かいしゃいん} 会社員 ^{がくせい} 学生 ^{せいかつ} 生活
^{べんきょう} 勉強 します はたらきます アルバイト します
^{いそが} 忙しい ひま (な) ^{たの} 楽しい つまらない

ぶんけい 文型

～は…です わたしはワン ミンです。
～に ^{ことし} 今年 ^{がつ} の4月 ^に、^{にほん} 日本 ^き へ来 ^ま ました。
～たいです わたしは ^{きょうと} 京 都 ^い へ行 ^き たいです。
～で ^{とも} 友 だ ち の う ち で、パ ー テ ィ し ま した。
～て か ぜ を ひ い て、^{かいしゃ} 会 社 ^{やす} を 休 み ま した。
～たり～たり ^{にちようび} 日 曜 日 は、う ち で そ う じ を し た り、せ ん た く を し た り し ま す。



しつもん
質問

1. 名前は何ですか。

わたしは_____です。

2. いつ、どこから来ましたか。

_____から来ました。

3. あなたのしよくぎょうは何ですか。

4. 日本で何がしたいですか。

5. 学校／会社のほかに、どんなことをしていますか。

6. あなたの生活は、どんな生活ですか。

しつもん こた ひと ぶん
質問の答えを一つの文にしましょう。

「わたし」は、何回も言いません。

れい
例

わたしはワン ミンです。+わたしは今年の4月に中国の上海から来ました。

→わたしはワン ミンです。今年の4月に中国の上海から来ました。+わたしは日本語学校の学生です。

→わたしはワン ミンです。今年の4月に中国の上海から来ました。日本語学校の学生です。

じこしょうかい

わたしはワン ミンです。今年ことしの4月がつに中国ちゅうごくの上海しゃんはいから来きました。
 日本語にほんご学校がっこうの学生がくせいです。日本にほんの大学だいがくに入はいりたいです。休みやすの日ひはうち
 で勉強べんきょうしたり、友だちともにああったりしています。わたしわたしの生活せいかつは、勉
 強きょうやアルバイトアルバイトで毎日まいにちとても忙いそがしいです。

じこしょうかい

わたしは _____ です。

ちゅうい
ここに注意!

「。」と「、」

「。」は文が終わるときに書きます。

例 わたしは学生です。

「、」は文が長いとき書きます。

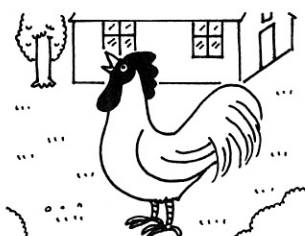
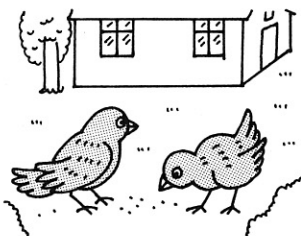
例 わたしは大学で日本語を勉強していましたが、日本語を少し話すことができます。

「、」がないと分かりにくいときも書きます。

例 にわににわとりがいます。

にわに、にわ、とりがいます。(庭に二羽、鳥がいます。)

にわに、にわとりがいます。(庭にニワトリがいます。)



れんしゅう
練習

「。」と「、」を書きましょう。

① 去年大学をそつぎょうしましたそして日本の会社に入りました

② きょうの午後友だちと映画を見ますそれから食事をします

③ きょう雨がふっていましたがしかしきょうはとてもいい天気です

ワードリスト

<あ>		おくります (送ります)	55 (11)
あいさつします	55 (11)	おくれます (遅れます)	41 (8)
あかるい (明るい)	12 (2)	おじ (伯父/叔父)	12 (2)
あさ (朝)	16 (3)	おじぎします	73 (14)
あたたかい (暖かい)	77 (15)	お世話になります (お世話になります)	
あつい (暑い)	77 (15)		55 (11)
あてさき (あて先)	24 (5)	おそい (遅い)	16 (3)
あてな (あて名)	55 (11)	おとうと (弟)	12 (2)
アドレス	24 (5)	おとします (落とします)	41 (8)
あに (兄)	12 (2)	おとなしい	12 (2)
あね (姉)	12 (2)	おどろきます (驚きます)	77 (15)
アルバイトします	8 (1)	おば (伯母/叔母)	12 (2)
		おめでとうございます	20 (4)
<い>		おや (親)	61 (12)
Eメール	24 (5)	おれい (お礼)	73 (14)
いそがしい (忙しい)	8 (1)	おわります (終わります)	16 (3)
いもうと (妹)	12 (2)		
いやな (嫌な)	47 (9)	<か>	
		カード	20 (4)
<う>		かいしゃいん (会社員)	8 (1)
うれしい	47 (9)	がくせい (学生)	8 (1)
うんてん (運転)	37 (7)	かじ (家事)	37 (7)
うんどうします (運動します)	51 (10)	かぞく (家族)	12 (2)
		からだ (体)	51 (10)
<お>		(体に) いい	51 (10)
おいわい (お祝い)	20 (4)	(体に) わるい (悪い)	51 (10)
おくります (贈ります)	20 (4)	かんこうします (観光します)	69 (13)